



病診連携通信

第11号

公益財団法人
湯浅報恩会
寿泉堂綜合病院
平成28年4月

リウマチ膠原病科のリウマチ診療ご案内

関節リウマチの薬物による治療は近年大変進歩し、以前は関節の破壊変形が進行し日常生活が不自由になる病気でしたが、早期診断・早期治療により治癒できるようになりました。

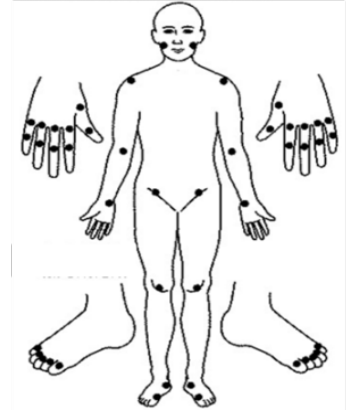
症状が出現して約半年から1年間は早期と考えられ、この段階で痛みや腫れがなく不自由を感じない“寛解”を得ることが専門医の治療により可能となっています。以前はステロイドや消炎鎮痛薬が治療の主役でしたが、現在は疾患修飾性抗リウマチ薬(DMARD)、特にメトトレキサートMTX療法が50%以上の患者さんに行われています。十分な効果が得られない場合、7種類ある生物学的製剤の1つを併用します。効果的に投与することによって、現状では目標期間内に70~80%の患者さんで寛解に到達することができており、その後、薬の減量や、ときには休薬することを考えます。

関節が痛んで治らないときはリウマチ膠原病科にご相談ください。(リウマチ膠原病科:遠藤 平仁)

リウマチがおきている関節

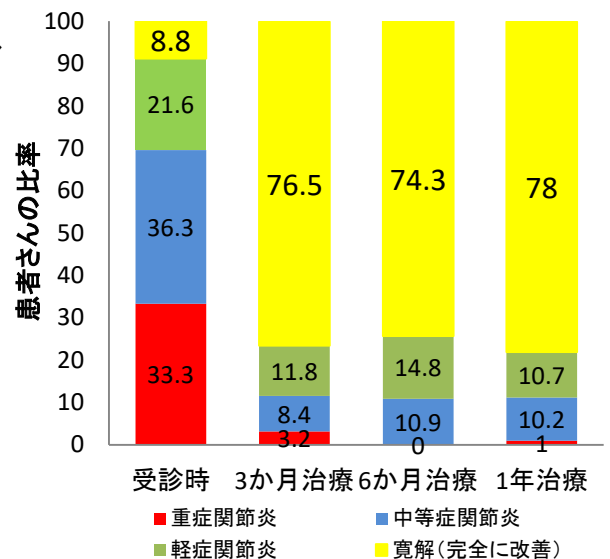


リウマチがおこる関節



関節リウマチ患者さんの活療効果 (活動性のパーセント経過)

寿泉堂綜合病院リウマチ膠原病科 (2014-2015)



寿泉堂綜合病院では地域医療支援病院として病診連携を推進しています。

患者さんのご紹介や外来診療に関するお問い合わせ

寿泉堂綜合病院 地域連携室 ☎024-927-0760 (直通) または
☎024-932-6363 (代表) にお問い合わせ致します。